

## 令和元年度事業報告

公益社団法人鳥取県人権文化センターは、鳥取県、市町村、民間団体等との密接な連携のもと、人権に関する専門機関として次に挙げる事業を行った。

区 分	事 業 内 容 ・ 成 果
<p>1 人権啓発事業</p> <p>(1) 調査研究事業</p>	<p>① 調査研究「部落問題」の実施（平成30～31年度の2か年事業）</p> <p>○ 調査研究助言者会議を4回開催して「今後の部落問題学習をどう展開するか」をテーマに意見交換を行い、調査研究の内容や成果物に活かした。</p> <p>期日：6月5日、8月28日、9月25日、11月19日          会場：倉吉体育文化会館、県立人権ひろば21“ふらっと”          助言者：梅林智美さん（日吉津村教育委員会 人権教育推進員）          大羽千鶴さん（やまびこ人権文化センター 所長）          佐藤淳子さん（とっとり震災支援連絡協議会 事務局長）          西村敦郎さん（琴浦町立赤碕文化センター 館長）          古田久憲さん（鳥取県人権教育推進協議会 事務局長）</p> <p>○ 提案の柱の一つである「対話」について、実践を重ねて研究を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 哲学対話の実践とミニ講義「哲学対話×人権教育の可能性について」              期日：11月7日（講師：カフェフィロ／山本代表）</li> <li>・ 「対話」の実践とふりかえり（3回）              期日：12月11日（倉吉市人権文化センター職員研修）              2月5日（研究発表会事前研修）              2月16日（鳥取市桜ヶ丘ブロック人権啓発推進員）</li> </ul> <p>○ 調査研究の成果を活かして、次の成果物を作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人権学習資料37「今後の部落問題学習をどう展開するか」</li> <li>・ 人権啓発パネル42「フツーの人の『自覚無き差別』～差別があり続ける社会を支えているのは？～」</li> </ul> <p>② 効果的な人権啓発手法等の研究開発</p> <p>研修等に参加して、最新の啓発手法及び様々な人権課題の現状等について学び、研修支援等の各種事業に活かした。</p> <p>延べ参加者数：16人</p> <p>参加研修：移住者と連帯する全国フォーラム東京 2019          第31回 Social Business Platform 経営者朝会          Social Impact for 2020 and Beyond 招待制戦略会議          鳥取県人権・同和問題講演会          県出資法人等職員合同研修（リスクマネジメント、資料作成等）          第1回隣保館事業全国交流研究大会          リクルート マネジメントスクール講座          よりん彩講座（男女共同参画）          “参加型で学ぶ”人権・同和問題学習を考える研究会          マイノリティ女性の人権を考える集い</p>

区 分	事 業 内 容
<p>(1) 調査研究事業 ＜つづき＞</p>	<p>③効果的な事業展開・方向性等の協議</p> <p>事業アドバイザー会議を開催し、各事業の方向性や内容へのアドバイスと関連情報を得て、次年度事業計画等へ活かした。</p> <p>期日：令和元年 7 月 26 日 会場：県立人権ひろば 2 1 “ふらっと” 協議内容：各種発行物の活用状況と今後の事業の方向性について 令和 2・3 年度調査研究の新テーマについて</p> <p>事業アドバイザー： 朝倉香織さん（鳥取県社会福祉協議会 地域福祉部部长） 一盛真さん（大東文化大学 文学部教育学科教授） 堀久美子さん（UBS 証券株式会社 CSR 社会貢献 アジア太平洋地域統括） 森実さん（大阪教育大学 教職教育研究センター教授）</p>
<p>(2) 研修事業</p>	<p>①人権啓発指導者養成のための各種事業の実施</p> <p>○啓発者のための人権勉強会 人権啓発事業の企画・実施や、人権啓発・教育の場で講師等を担う人を対象として、企画力や講師力の向上をめざす勉強会を開催した。 開催数：7回 参加者数：47人 ・智頭町同和教育推進協議会 10月2日 ・米子市人権政策課 11月12日、12月16日、1月30日 ・湯梨浜町人権教育研究推進委員会 12月25日、1月23日、2月21日</p> <p>○ネットワーク・ファシリテーター登録者養成派遣事業 登録者3人を、当センター研究員と共に各地のワークショップ型研修に講師として派遣し、登録者の力量を高めた。 (登録者24名：R2年3月時点) ・東伯郡人権・同和保育推進連絡会研修会 9月13日 ・PTA人権同和教育保護者研修会 9月27日 ・琴浦町立八橋小学校学年別PTA研修会（5年生）11月28日</p> <p>②調査研究発表会 [中止] 平成30・31年度に行ってきた調査研究「部落問題」の成果を広めるため、研究発表会の開催を企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大を防止する観点から、開催を中止した 予定：3月5日 倉吉未来中心 午前／研究発表、午後／ふらっとカフェ（対話）の実践</p>

区 分	事 業 内 容
<p>(3)啓発・情報提供事業</p>	<p>①機関紙の発行（年3回発行）  当センターの事業紹介・報告や、研修・啓発情報を提供する機関紙を3回発行し、会員等に配布した。  発行部数：3,500部／回  発行時期：6月(71号)、10月(72号)、令和2年2月(73号)</p> <p>②人権啓発パネルの作成・展示・貸出</p> <p>○新パネルの作成  調査研究の成果をもとに人権啓発パネル42「フツの人の『自覚無き差別』～差別があり続ける社会を支えているのは？～」を新たに作成し、貸出に備えて米子市人権情報センターと県立人権ひろば21の2カ所に各1セットを配置した。</p> <p>○パネルの展示・貸出  既存のパネルを米子市人権情報センターと県立人権ひろば21の2カ所から無料で貸し出し、公民館祭、解放文化祭、各種講演会等で活用された。  貸出先数：59団体  貸出セット数：83セット</p> <p>③インターネットを活用した各種情報の発信</p> <p>○ホームページによる情報提供  センター事業の予告と報告、ふらっと事業の周知、機関紙発行の周知メールマガジンのバックナンバーの掲載、行事スケジュールの掲載等</p> <p>○フェイスブックによる情報提供  センターのホームページの閲覧者を増やすため、フェイスブックを活用して関連の情報を発信し、ホームページに誘導した。</p> <p>○メールマガジンによるタイムリーな情報の発信（月1回）  配信回数：19回（月1回の通常配信12回、番外編7回）  登録者数：155人（令和2年3月末時点）</p> <p>④啓発関連イベントへの参画  県内各地の啓発イベント等に、人権啓発キャラクター「ふらっちょー」の着ぐるみや職員を派遣した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・智頭小学校訪問（6月4日）</li> <li>・部落解放月間 街頭啓発活動（7月10日）</li> <li>・江府町立子供の国保育園人権・同和研修会（10月26日）</li> <li>・女性に対する暴力をなくす運動街頭キャンペーン（11月9日）</li> <li>・人権週間フォーラム（11月24日）</li> </ul> <p>⑤視覚障害に対応した啓発資料の作成</p> <p>○平成30年度発行の研究紀要と、ふらっと及びセンターのリーフレットの点字版・音声版（カセット及びデージー）を作成した。</p> <p>○研究紀要の点字版・音声版は、点字図書館、鳥取市・倉吉市・米子市の中央図書館とふらっと人権ライブラリーに配架した。</p>

区 分	事 業 内 容
(4) ネットワーク事業	<p>① 県市町村、公民館、学校(PTA)、企業等が実施する人権研修の支援</p> <p>○ 県内各地で開催される人権研修等の企画支援（講師情報、研修内容や学習手法の助言等）を行った。 相談件数：35件</p> <p>○ 当センター職員を講師として派遣し、当センターが開発した各種プログラムを中心に、講演型又はワークショップ型の研修を実施した。 派遣者数：106人 受講者数：5,107人</p> <p>② 人権啓発関連団体との協働</p> <p>○ 「人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実行委員会と企画運営委員会に参加し、集会の企画に携わった。</li> <li>・ 本部役員として当日の集会運営に携わった。</li> <li>・ 基調提案作委員会に参加し、執筆と協議を行った。</li> <li>・ 第4分科会を企画・運営した。 テーマ：つながることから始めよう～市民活動が創る人権尊重社会～ 参加者数：78人</li> </ul> <p>○ 人権啓発活動ネットワーク協議会への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会への出席：5回</li> <li>・ 啓発活動：2回（がいの鳥取連携人権啓発活動、人権週間フォーラム）</li> </ul>
(5) 鳥取県部落解放研究所継続事業	<p>① 効果的な人権啓発手法等の研究開発</p> <p>人権啓発に係わる各種の全国集会・研究会等に参加し、全国の最新の啓発状況とさまざまな人権課題等の現状について情報収集した。</p> <p>参加者数：8人 集会等：部落解放・人権西日本夏期講座 第50回部落解放・人権夏期講座、部落解放研究第53回全国集会 第40回人権・同和問題企業啓発講座 第71回全国人権・同和教育研究大会 第34回人権啓発研究集会</p> <p>② 各種啓発資料等の作成・配布</p> <p>○ 人権学習資料の発行</p> <p>人権学習資料37「今後の部落問題学習をどう展開するか」を作成し、配布した。</p> <p>作成部数：5,000部 配布先：正会員（自治体、社会団体）、賛助会員（企業、個人）、隣保館、図書館、教育局、県外関係機関等 ※令和2年5月に県内学校に配布する予定</p>

区 分	事 業 内 容
(5) 鳥取県部落解放 研究所継続事業 〈つづき〉	<p>○人権学習教材の作成・配布 平成28～29年度に実施した調査研究「超高齢化社会の人権尊重」の成果に基づいて開発した教材集「Future! 『超高齢社会の人権尊重』を考えてみよう」を作成し、配布した。 作成部数：800部 配布先：正会員（自治体、社会団体）、学校、隣保館、教育局等</p>
(6) 人権相談事業	<p>人権相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水・土・日曜日に人権相談員1名が面談、電話、メール等で対応した。</li> <li>・複雑、高度な専門性を要する事案等は、専門機関や地元機関等と連携して対応した。</li> </ul> <p>相談件数：227件（面接141件、電話86件） 相談内容：人権相談 4件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者の人権問題－居住・生活の安全</li> <li>・高齢者の人権問題－身体的・精神的虐待</li> <li>・その他の人権問題－誹謗中傷 2件</li> </ul> <p>一般生活相談 223件</p>
2 鳥取県立人権ひろ ば21「ふらっと」の 管理運営	<p>指定管理者として、施設の管理運営を受託（2019～2023年度） 施設利用者数：3,915人</p> <p>①人権ライブラリーの管理・運営 貸出数：2,003点（図書 1,194冊、映像資料 809本） 新規購入：107点（図書 88冊、映像資料 19本）</p> <p>②交流スペースの管理・運営</p> <p>○パネル展示等 展示回数：15回 協力団体：困り感を抱える子を支援する親の会（らっきょうの花）、八頭高等学校、鳥取聾学校写真部、琴の浦高等特別支援学校、鳥の劇場、認定NPO法人十人十色、白兔養護学校、鹿野かちみ園・鹿野第二かちみ園、鳥取アディクション連絡協議会</p> <p>○ミニ人権学習会の開催（人権関連団体と協力して実施） 開催回数：5回 のべ参加者数：158人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「赤い大地の仲間たち フマニタス25年の歩み」 （とっとり社会派シネマクラブ）10月10日</li> <li>・「発達障害 当事者として。支援者として」（らっきょうの花）10月19日</li> <li>・「『1日1ドルで生活』＋『ROSA』映画上映会と意見交換会」 （プラン山陰）10月27日</li> </ul>

区 分	事 業 内 容
<p>2 鳥取県立人権ひろば21「ふらっと」の管理運営 ＜つづき＞</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「福島原発事故後を暮らす人々の今を知る、語り合う、共に生きる」 (えねみら・とっとり) 11月30日</li> <li>・「日本で難民として生きる」(難民支援団体ピースバード) 1月18日</li> </ul> <p>○映画上映会の開催 ドキュメンタリー映画「道草」を音声ガイドと託児サービスを行い上映した。 実施回数：3回(11月22日、11月23日午前・午後) 参加者数：64人</p> <p>○夏休み特別企画の実施 夏休み期間中に小学生対象の人権に関する学習会を開催した。 開催回数：2回 参加者：18人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしのおやつ、世界のおやつ」7月27日 協力団体：開発教育協会DEAR</li> <li>・「ユニバーサルデザインを体験しよう！」7月29日 協力団体：観光タクシー有限会社</li> </ul> <p>○交流スペースの無料貸出 人権に関わる活動単体の会議や定例会等の会場として、交流スペースを無料で貸し出した。 利用回数：56回 利用団体：八頭郡隣保館、NPOママの働き方応援隊、鳥取南更生保護女性会河原支部、鳥取県ユニセフ協会・鳥取地球人クラブ、鳥取県国際交流財団、とっとり若者サポートステーション、米子市人権政策課等</p> <p>③その他施設の管理運営</p> <p>○移動図書 人権関連の研修会場等に出向いて図書の貸出や人権ライブラリーのPRを行い、ふらっとの利用促進を図った。 ・人権尊重社会の実現を図る鳥取県研究集会 8月8日 ・人権・同和問題講演会(鳥取会場) 8月21日</p> <p>○ふらっとホームページの管理とフェイスブックによる情報配信 ・ふらっとに関する情報を随時ホームページで発信した。 ・ホームページの閲覧者を増やすため、フェイスブックを使ってふらっと関連の情報を配信し、ホームページに誘導した。</p>

区 分	事 業 内 容
<p>3 理事会・総会の開催</p>	<p>業務の適切な執行及び審議のため、理事会及び総会を開催した。</p> <p>①理事会の開催</p> <p>○第1回通常理事会  期日：令和元年5月10日  会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”  議事：・平成30年度事業報告及び収支決算について  ・令和元年度補正予算（案）について  ・役員を選任（案）について  ・令和元年度定時総会の招集について  ・その他</p> <p>○第1回臨時理事会  期日：令和元年11月1日  会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”  議事：・令和2年度事業計画（要望案）について  ・令和2年度収支予算（要望案）について  報告：・会長、副会長、常務理事の職務執行状況について  ・令和元年度前期事業報告について</p> <p>○第2回通常理事会  期日：令和2年3月4日  会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”  議事：・令和2年度事業計画（案）について  ・令和2年度当初予算（案）について  ・令和元年度補正予算（案）について  ・定款の一部改正（案）について  ・役員を選任（案）について  ・令和元年度臨時総会の決議（案）について</p> <p>②総会の開催</p> <p>○定時総会  期日：令和元年5月27日  会場：県民ふれあい会館  議事：・平成30年度事業報告及び収支決算について  ・令和元年度補正予算（案）について  ・役員を選任（案）について</p> <p>○第1回臨時総会（書面によるみなし決議）  期日：令和2年3月24日  議事：・令和2年度事業計画（案）について  ・令和2年度当初予算（案）について  ・令和元年度補正予算（案）について  ・定款の一部改正（案）について  ・役員を選任（案）について</p>